

埼玉県地域史料保存活用連絡協議会
令和7年度「国際アーカイブズの日」記念公開講演会開催要項

- 1 日時
令和7年6月20日（金） 13時30分～15時
- 2 会場
埼玉県立文書館 講座室（さいたま市浦和区高砂4-3-18）
- 3 演題
「戦争の記録をいかに伝えるかー戦後80年目の課題ー」
- 4 講師
駒澤大学教授 加藤 聖文 氏
- 5 趣旨
本公開講演会は6月9日の「国際アーカイブズの日」（平成20年（2008）に国際文書館評議会〔ICA〕が制定）を記念し、公文書や古文書などの記録史料（＝アーカイブズ）の大切さを広く県民の皆様に知っていただくために同年から開催しています。
- 6 講演内容
今年は、戦後80年を迎える節目の年です。近年、当時を知る世代の減少に伴い、戦争の記憶が遠いものとなっています。戦争を知らない世代が増える中、戦争の記録＝戦争アーカイブズをいかに収集・保存し、次世代へ伝えていくべきかが大きな課題となっています。本講演では、戦争資料の収集・保存・活用に焦点を当て、いま、まさに危機にある戦争アーカイブズの現状と課題について同時代研究の第一人者である加藤聖文氏をお招きし、戦争アーカイブズの現状と課題についてお話しいたします。
- 7 開催方法
対面
- 8 定員
80名（埼玉史协会会员30名、県民50名）（申込多数の場合は抽選）
- 9 対象
埼玉県地域史料保存活用連絡協議会会員及び県民
- 10 主催
埼玉県地域史料保存活用連絡協議会
- 11 共催
埼玉県立文書館
- 12 後援
全国歴史資料保存利用機関連絡協議会

- 1 3 参加費
無料
- 1 4 県民の申込方法
メール (p6501123@pref.saitama.lg.jp 宛) で埼玉協事務局 (埼玉県立文書館内) まで申込 ※埼玉協会員の申込は、総会の申込と兼ねる。
- 1 5 申込期間
令和 7 年 5 月 1 3 日 (火) ～ 6 月 6 日 (金)
(※申込者には、6 月 1 3 日 (金) までに参加可否を知らせる。)
- 1 6 広報
会員及び県民に対するチラシ (データ) 配布、県立文書館ウェブサイト、SNS 等
- 1 7 連絡先
埼玉県地域史料保存活用連絡協議会事務局 (埼玉県立文書館内)
担当 新井 根ヶ山 青木 沖山 田口 伊藤
電話 048-865-0112 FAX 048-839-0539
E-Mail p6501123@pref.saitama.lg.jp

※加藤聖文 (かとう きよふみ) 氏のプロフィール

1 9 6 6 年愛知県生まれ。国文学研究資料館教授を経て、現在駒澤大学教授
専門は日本近現代史・東アジア国際関係史・記録資料学 (アーカイブズ学)
近年は海外引揚研究を中心に活動している。

主な著書

『満鉄全史―「国策会社」の全貌』講談社選書メチエ、2006 年。講談社学術文庫、2019 年

『「大日本帝国」崩壊―東アジアの 1945 年』中公新書、2009 年

『満蒙開拓団 虚妄の「日満一体」』岩波現代全書、2017 年。改題『満蒙開拓団 国策の虜囚』岩波現代文庫、2023 年

『国民国家と戦争 挫折の日本近代史』角川選書、2017 年

『海外引揚の研究 忘却された「大日本帝国」』岩波書店、2020 年